

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 13 日

事務事業名		りんりんロード休憩所管理運営事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続		事務事業No. 050302000781	
総合計画の施策名		0503 観光の振興		単独/補助		単独		所属課 060201	
政策名		05 魅力と活力のある産業社会づくり		主要事業		対象外		都市整備課	
施策名		03 観光の振興		市長マニフェスト		対象外			
基本事業名		02 観光資源の充実・開発		未来PJ事業		対象外		グループ 整備・管理G	
		合併建設計画事業				対象外			
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目		会計		科目		事業細		一般会計	
01		08		04		02		01	
								00	
法令根拠						単年度繰返し (年度~)			
						公園事業			
						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>りんりんロード休憩所は、旧筑波鉄道の岩瀬・雨引・真壁駅跡地にある自転車道の休憩施設であり、桜川市には3ヶ所(りんりんロード岩瀬休憩所・りんりんロード雨引休憩所・りんりんロード真壁休憩所)あります。</p> <p>この施設内を業務委託により、樹木の剪定、殺虫剤や除草剤の散布、除草、清掃等を実施し自転車道利用者の憩いの場として、施設の維持管理を進めている。</p>	<p>維持管理委託業務及び危険箇所の点検。主に公園内樹木、寄せ植え等を剪定し、休憩所・トイレ等も点検して維持管理を行う。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
維持管理委託業務及び危険箇所の点検。主に公園内樹木、寄せ植え等を剪定し、休憩所・トイレ等も点検して維持管理を行う。	園内清掃回数	回	156.00	156.00	156.00	156.00	156.00
	トイレ清掃回数	回	156.00	156.00	156.00	156.00	156.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
りんりんロードを利用する地域住民やサイクリスト	桜川市人口	人	42,444.00	42,048.00	41,652.00	41,256.00	40,860.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
安全で快適な休憩所や清潔なトイレを提供する。	快適で清潔にされた回数	回	156.00	156.00	156.00	156.00	156.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	期間限定 総投入量	
		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	3,651	3,812	3,812	3,812	0
	事業費計(A)	千円	3,651	3,812	3,812	3,812	0	
人件費	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人	
	述べ業務時間	時間	82.00	80.00	80.00	80.00	80.00	
	人件費計(B)	千円	238	232	232	232	237	
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,889	4,044	4,044	4,044	237	

		28年度事業費 実績 (千円)		29年度事業費 予算 (千円)	
事業費の内訳	11 需用費	222		11 需用費	222
	12 役務費	48		12 役務費	48
	13 委託料	3,490		13 委託料	3,490
	14 使用料及び賃借料	52		14 使用料及び賃借料	52
	合計	3,812		合計	3,812

(4) 当該年度の実施内容

	29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	りんりんロード休憩所管理運営事業	事務事業No.	50302000781	所属課	都市整備課
-------	------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 関東鉄道筑波線が廃止された後に設置された県の施設で、管理については桜川市が行っている。利用者の多くが地元の住民であるが、サイクリングで休憩するサイクリストも多い。 現在、週3回(月水金)清掃活動を委託しているが、心無い利用者によるトイレトペーパーの持ち去りや、落書き、器物の破損等により決して快適な施設とは言えないのが現状である。特に真壁休憩所のトイレや東屋周辺はたばこの吸い殻や空き缶が常に散乱していることから、立て看板等を設置し防止に努めたい。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? いずれの休憩所も人家から若干距離があることから、落書きやいたずらによる器物の破損が絶えない。又、予算的にも清掃業務が週3回程度であることから、常に快適とは言えないのが現状である。また、真壁休憩所においては犬の散歩コースとなっており、飼い犬の糞で汚い旨の苦情等もある為、看板を設置しモラルの向上を促してほしい。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
現状維持	地域で活動する高齢者地域ボランティアの養成により、地元の人が常に監視する挨拶の絶えない快適で長閑な駅跡の風景を残せるように、地域と一体的に活動できるよう支援する。清掃業者の清掃内容が不足しており、利用者からの苦情(トイレの汚れ、ペーパーの不足、つまり等、休憩場所のゴミの散乱等)が絶えないので、清掃業者に指導強化を徹底していきたい。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている りんりんロードを訪れる来訪者や市民が、快適で憩いの場となることは、快適で潤いのある生活環境づくりに結びついている。
目的妥当性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 桜川市を広域的に結ぶ自転車の専用道路として、多くの人々に利用されており、市のイメージアップのためにもきちんとした管理を行っていくことは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 利用者のマナーが悪いと苦情が寄せられているため、県と市で協力してモラル向上を促す必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域のウォーカーばかりでなく、ジョガーやサイクリストが利用するためには管理する必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業は特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか? やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない きれいな状態で利用者へ快適な憩いの場を維持するためにはこれ以上の削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの地域住民及びサイクリストが利用する施設であり公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 利用者のマナーが悪いと苦情が寄せられているため、県と市で協力してモラル向上を促す必要がある。																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
(3) 今後の事業の方向性				(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止				(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 地域で活動する高齢者地域ボランティアの養成により、地元の人が常に監視する挨拶の絶えない快適で長閑な駅跡の風景を残せるように、地域と一体的に活動できるよう支援する。清掃業者の清掃内容が不足みであり、利用者からの苦情(トイレの汚れ、ペーパーの不足、つまり等、休憩場所のゴミの散乱等)が寄せられているため、清掃業者に指導強化を徹底していきたい。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果																								
		コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>